

日本の宝!! 全国47都道府県150,000の社寺を地域共創の“観光まちづくり、拠点に！”

「テラハク（寺泊）」で 地域振興・観光振興・地方創生

資料4-2



社寺観光
宿坊創生プロジェクト推進





全国の寺院数
77,700

全国の神社数
81,000



全国のコンビニ数
57,000

- ① 社寺は、全国各地に点在する潜在的な観光資源
- ② 社寺は、歴史と文化が凝縮している `日本の宝、`
- ③ 社寺は、地域コミュニティ & 地域活性化の中核

テラハク（1泊）
平均滞在時間 18~24時間



一般的な社寺参詣（素通り）
平均滞在時間 30分~2時間

地域への経済波及効果大！
地域活性化の起爆剤！



社寺が観光に動けば地域が動く！！

テラハク

宿坊を核とした
地域共創の観光まちづくり

登録寺院（現在約30施設）

2019年度末
〈100施設〉 → 2020年度末
〈200施設〉 → 2021年度末
〈300施設〉 想定

ポイント1 お寺と地域を活性化させる地域貢献事業

お寺が宿泊者を受け入れることで、
過疎化が進む地方への宿泊者の流入が期待できます。

ポイント2 寺院の空き部屋を有効活用

民泊新法では最小限の設備で宿泊者を迎えることが可能。

ポイント3 地域と生まれる交流

宿泊の営業にはさまざまな仕事がありますが、それらを地域の方や
檀家様にご対応いただくことで更なる人と人との交流が生まれます。

課題

宿泊開始までの煩雑な手続きなどさまざまな障害

フリーWiFiの設置拡充

施設や設備のマニュアル多言語表記

外国人向けパンフレットの用意

緊急時の連絡方法

休憩用の椅子やバリアフリーなどの増設

キャッシュレス対応

歴史や文化を体験できる宿泊施設

世界各国が寺院への宿泊を推進！

宮殿や修道院など歴史的建造物を改装して国営の宿泊施設として提供している**スペインの「パラドール」**や、**ポルトガルの「ポサーダ」**など、その国の歴史や文化を体感できる寺院への宿泊推進は世界的な潮流となっています。



写真は、人気の国営パラドール
「パラドール・デ・グラナダ」

